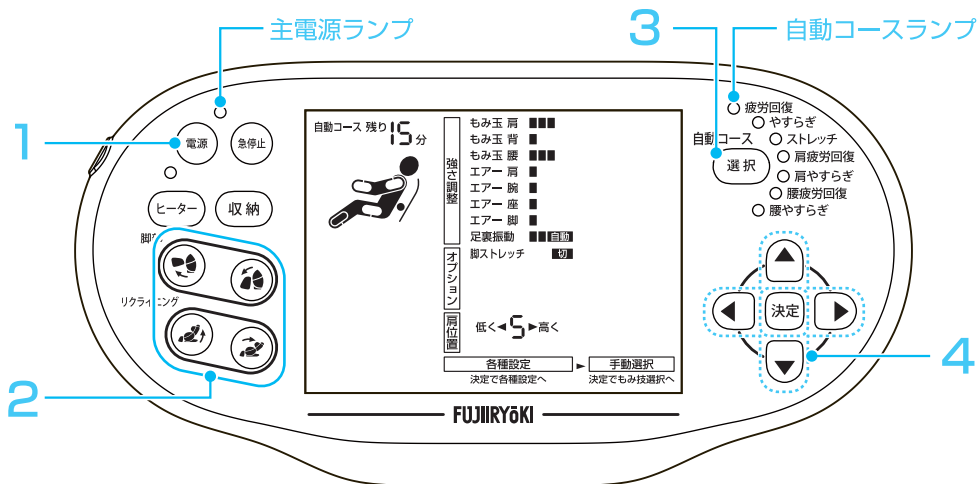


カンタン操作ガイド

- 主電源ランプが点灯しているのを確認してください。点灯していない場合は、電源スイッチを入れてください。
- 枕を外して、お座りください。



1 電源 を押し、液晶画面を表示する。

- 脚部が収納位置にあるとき、スタンバイ位置まで自動的に上がります。

2 背部と脚部をお好みの角度に調節する。

背部	を押しと背もたれ部が起き上がります。	脚部	を押しと脚部が上がります。
	を押しと背もたれ部が倒れます。		を押しと脚部が下がります。

3 選択 を押し、お好みのコースを選択する。

- 選択した自動コースのランプが点灯します。
- 選択 を押すごとに、下のコースへランプが移動します。

4 肩位置の自動検出が開始する。

- 肩位置自動検出中に 決定 を押しと、手動で肩位置の設定ができます。

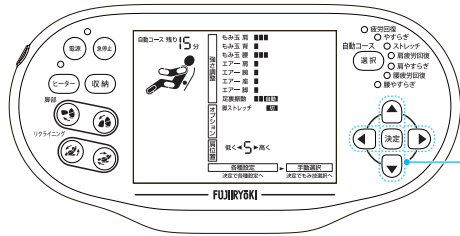
5 マッサージが開始する。

自動コース内容

疲労回復	コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心としたマッサージコースです。
やすらぎ	もみを中心としたマッサージコースです。
ストレッチ	ストレッチ動作を中心としたマッサージコースです。
肩疲労回復	コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心とした肩のマッサージコースです。
肩やすらぎ	もみを中心とした肩のマッサージコースです。
腰疲労回復	コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心とした腰のマッサージコースです。
腰やすらぎ	もみを中心とした腰のマッサージコースです。

自動コース動作中の調節

- 1 ◀ ▶ でカーソルを、**各種設定** に合わせ、**決定** を押す。
- 2 ▼ ▲ で調節したい項目に合わせる。
 - 選択している項目が点滅します。
- 3 ◀ ▶ でお好みの設定に調節する。
 - ▲ ▼ で続けて項目の選択ができます。
- 4 **決定** を押す。

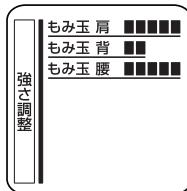


1
2
3
4

マッサージ強さの調節について

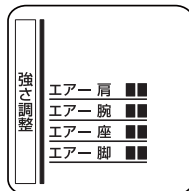
【もみ玉強さ】

肩5段階、背2段階、腰5段階からもみ玉強さの調節ができます。



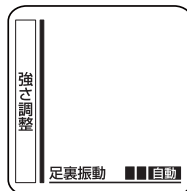
【エア強さ】

それぞれ2段階からエア強さの調節と「切」が選択できます。



【足裏振動】

足裏振動は3段階で速さの調節と切が選択できます。



脚ストレッチ

【脚ストレッチ】

脚ストレッチの「入/切」が選択できます。



肩位置高さの調節

- 9段階で肩位置の調節ができます。
- マッサージ中に「肩位置」を選択すると、マッサージが一時停止し、もみ玉が肩位置に移動します。



ご使用前に、取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意

警告

- (1) 次の人は使用しない。(身体に異常が起こる場合があります)
 - 医師からマッサージを禁じられている人。
 - (例: 血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
- (2) 次の人は、使用前に医師に相談してください。
 - ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
 - 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 温度感覚喪失が認められる人 ● 妊娠中、または出産直後の人
 - 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人
 - 体温38℃以上(有熱期)の人
 - (例: 急性炎症症状 [けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期、衰弱しているとき)
 - 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折をしている人、捻挫、肉離れなどの急性[とう(疼)痛性]疾患の人
 - 背骨(脊椎)に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 椎間板ヘルニア症の人
 - その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
- (3) リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がないことを確認する。
- (4) 脚部を下げるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がないことを確認する。
- (5) 使用前には、背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れないか確認する。(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
- (6) 首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。
- (7) お子様でご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- (8) お子様が椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。
- (9) 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
- (10) 動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。